

たかちゅうの 読むと体に 効く話



世界では失明原因のトップ!/?
～白内障ってどんな病気?～

《白内障ってどんな病気?》

人の瞳をカメラに例えると、レンズに相当する「水晶体」と呼ばれる部分が白く濁って視力が低下する病気です。多くの人は年齢とともにシラカが出てきたり、皮膚にシミがでてきたりしますが、眼にも同じことが起こり、透明な「水晶体」の中でタンパク質が変化して白く濁っていることがあります。そうすると光

の通過性が悪くなって、ものがかすんで見えたり、視力が低下したりします。これが白内障です。

《白内障の原因は?》

白内障の原因は様々ですが、最も多いのは「加齢」です。個人差はありますが、誰でも年齢を重ねると共に水晶体は濁ってきます。自覚症状がない場合が多く、早い方では40代から発症し、80歳以上の発症率はほぼ100%とされています。糖尿病の人は水晶体の混濁が速く進行するので40～50歳でも白内障になりま

すし、若い人でもアトピー等が原因で白内障になることがあります。

《「目の見え方が変わってきた」と感じたら検査を受けましょう!》

白内障に限らず、目の病気が全般にいえることですが、病気を早期に見つけるためには、日ごろから自分の目の見え方に注意を払い、少しでも変わったことがあったら眼科を受診することが大切です。白内障の手術はきわめて安全性が高いものです。そして、手術をすることで目の見え方を改善することができます。もし白内障が見つかって手術をしなければならぬとしても、怖がる必要はありません。むしろ、クリアな視界を得るチャンスだと考えて、受診や治療を検討してみてください。

眼科 伊東 和香子

お問合せ・ご予約 高島

平中央総合病院 ☎ 3936

17451。

あなたは大丈夫? 白内障セルフチェック



目が見にくく、不自由を感じる	近くのモノが見えやすくなった(老眼鏡が不要になった)
左右の目の見え方の差が大きい	眼鏡を替えても見にくい
明るい場所や日差しが強い場所にいると、異常にまぶしく感じる	自動車の免許更新が行えなかった(免許所有者のみ)
目がかすんで見えにくい(霧がかつたように見える)	見え方に異常はあるが、目の痛みや充血はない
片目で見たときに、モノがダブルに見える(二重、三重に見える)	50歳以上である

2～3つ以上当てはまる場合は、白内障の可能性があります。眼科受診することをおすすめします。